

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	視能訓練士学科3年制	科目区分	基礎分野	授業の方法		講義	
科目名	看護学概論	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15	(1)	
対象学年	2年	学期	後期	教室名	1002教室		
担当教員	齋藤 智子						
実務経験と その関連資格	総合病院手術室看護師として7年勤務、全科の手術看護に携わる。その後大阪医療福祉専門学校視能訓練士学科1年制で勉学に励み、視能訓練士の資格を取得。むさしドリーム眼科で看護師兼視能訓練士として13年勤務。診察介助・手術介助・手術説明会・検査・主任業務などを行っている。大阪医療福祉専門学校の視能訓練士眼科3年制で2012年より看護学の授業を担当。						
《授業科目における学習内容》							
視能訓練士が知っておくべき日々の業務に役立つ看護学の知識を身につけることができる							
《成績評価の方法と基準》							
学期末テスト8割、小テスト・レポート課題2割							
《使用教材(教科書)及び参考図書》							
教員レジュメ							
《授業外における学習方法》							
前回の授業内容に係る小テストを実施するのでその復習、基本的な解剖学・薬理学・眼疾患の復習							
《履修に当たっての留意点》							
積極的に1人1回は授業中に発言できるよう、ランダムに質問していきます。							
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容		
第 1 回	授業を 通じての 到達目標	健康の定義・バイタルサインの正常値が理解できる		講師レジュメ プロジェクター	循環器系・呼吸器系の解剖学復習		
	各コマに おける 授業予定	看護・健康とは バイタルサイン					
第 2 回	授業を 通じての 到達目標	バイタルサインの測定方法が理解できる		講師レジュメ・プロジェ クター・血圧計・体温 計・パルスオキシメー ター・聴診器	自分の1分間の脈の数を測定して おくこと		
	各コマに おける 授業予定	バイタルサイン測定実習					
第 3 回	授業を 通じての 到達目標	高齢者に多い3大死因・生活習慣病が理解できる		講師レジュメ プロジェクター	脳神経系・消化器系・内分泌系の 解剖学復習		
	各コマに おける 授業予定	3大死因・生活習慣病					
第 4 回	授業を 通じての 到達目標	救急救命処置が理解できる		講師レジュメ プロジェクター	各自習ったことのある1次救命処置 の復習		
	各コマに おける 授業予定	救急救命					
第 5 回	授業を 通じての 到達目標	滅菌と消毒・感染予防について理解できる		講師レジュメ・プロジェ クター・滅菌ガウン・滅 菌手袋・滅菌バッグ	薬理学の消毒剤の復習・感染症に まつわる法律の復習		
	各コマに おける 授業予定	滅菌と消毒の違い、感染予防					

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	医療安全について理解できる 車椅子が操作できる	講師レジュメ・プロジェクター・車椅子	車椅子の基本的な操作の復習
	各コマにおける授業予定	眼科でおこりやすいインシデント・アクシデント 車椅子実習		
第7回	授業を通じての到達目標	医療安全について理解できる 車椅子が操作できる	車椅子	車椅子の基本的な操作の復習
	各コマにおける授業予定	車椅子実習		
第8回	授業を通じての到達目標	救命処置が実践できる	AED、配布資料	救命処置の復習
	各コマにおける授業予定	救命処置講習会		
第9回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第10回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第11回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第12回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第13回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第14回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第15回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			